

市民まつり「習志野きらっと 2025」に参加しました！！

10月12日（日）、市民まつり「習志野きらっと 2025」が、市役所敷地内と市役所通りで開催され、NIAも参加しました。

●午後に行われた、祭りのハイライト・サンバパレードには、文化交流部会のメンバーを中心に約13名が参加。揃いの赤いハッピーに、手にはオレンジや黄色のポンポン。NIAのサンバを20年近く指導してくださっている竹内一江先生のもと、サンバのリズムに合わせて大通りいっぱい練り歩きました。

「楽しかった！」「また来年も！」笑顔いっぱいの参加者たちでした。

●一方、市役所敷地内のNIAのテントにおいては、国際交流部会、NI-Youth、そして日本語教室部会「ふれあい掲示板 NEWS」の各メンバーが、クイズウオーラリーやクイズを中心に、活動のアピールをそれぞれ行ないました。

テントには家族連れや子どもたちがひっきりなし。クイズやゲームなどの参加者だけでも、合計330名以上の盛況でした。「タスカルーサって、初めて聞いた！」「日本語って、外国の人には難しいのかなあ？」たくさんの市民の方々とふれあえた一日でした。

（報告：広報部会佐藤洋子）

在住外国人のための『生活ルールの話』

市民まつりの日には習志野市で生活する外国人のための講話も習志野市主催で開催されました。

習志野警察署からは自転車の乗り方や犯罪に巻き込まれないための話。そして市クリーン推進課からはゴミの出し方の話。特にリチウムイオン電池やペットボトルの捨て方は実際に体験させてみるなど、外国人に必要な生活のルールを分かり易く説明してくれました。参加者には自転車の2重ロックキーやエコバッグなども配布されました。

（報告：事務局長 井澤修美）



アメリカやフィリピンの仲間と一緒に

市役所通りを
笑顔で Go！





写真パネルやクイズを通して
活動をアピール



警察の方のていねいな説明を熱心に
聞く在住外国人の方々



NIA のテントには親子連れや子どもたちが次々と